

第66回東海高等学校総合体育大会バスケットボール競技

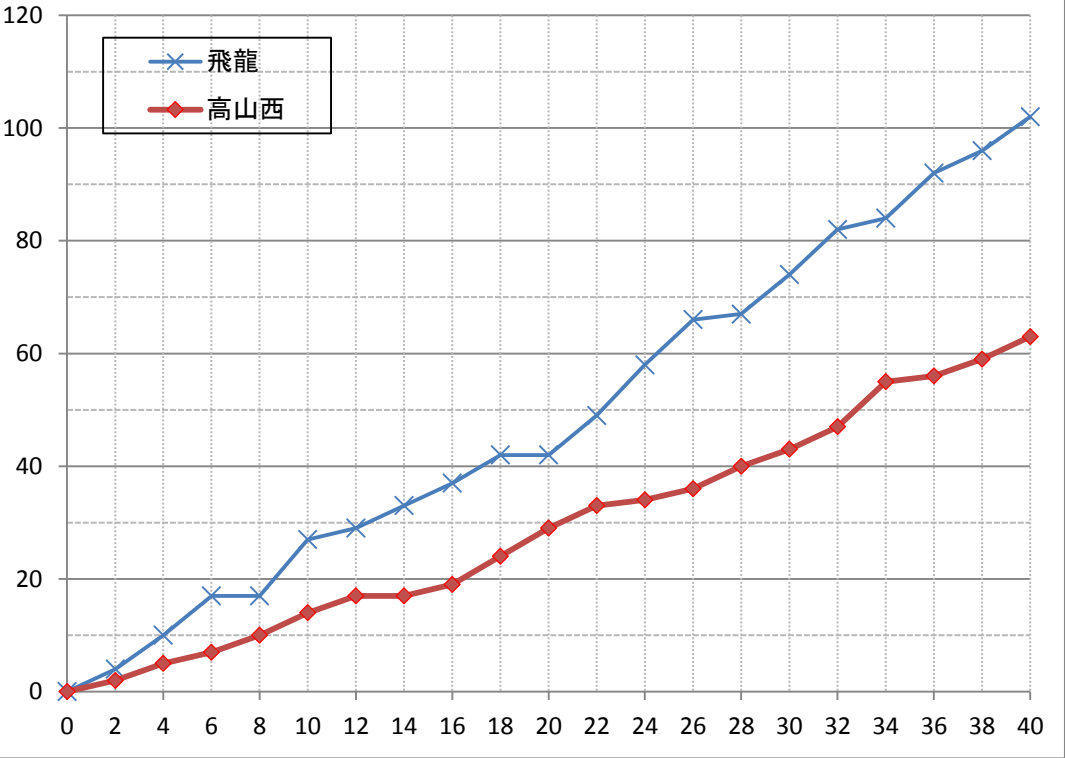
男子2回戦	
試合日	2019年6月22日
会 場	エコパアリーナ
コート	A コート
開始時間	16:00

TEAM A		TEAM B	
飛龍 (静岡)	102	63	高山西 (岐阜)
	27 - 14		
	15 - 15		
	32 - 14		
	28 - 20		
	OT		

TEAM A		飛龍 (静岡)					
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		高 須 崇 介	1	0	0	1	0
5		色 山 輝	6	2	0	0	0
6	*	松 井 翔	5	1	1	0	2
7	*	中山 海 渡	19	5	2	0	0
8	*	保 坂 晃 毅	19	0	6	7	2
9	*	鳥 見 勇 敬	5	1	1	0	2
10		古 大 内 雄 梨	13	2	2	3	2
11		関 口 就 斗	2	0	1	0	1
12		佐 藤 彩 人	1	0	0	1	0
13		番 地 敦 也	8	0	4	0	1
14		三 橋 翔	5	0	2	1	3
15	*	リュウ ヤハオ	6	0	2	2	4
16		本 橋 献 人	7	0	3	1	0
17		池 田 涼	3	1	0	0	0
18		櫻 井 棕 介	2	0	1	0	2
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			102	12	25	16	19

TEAM B		高山西 (岐阜)					
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	河 野 真 秀	12	1	4	1	3
5	*	不 破 尚 生	8	0	4	0	1
6	*	今 井 零 斗	6	2	0	0	3
7		中 脇 司 寿 矢	0	0	0	0	1
8		岡 田 修 大	4	0	2	0	1
9		横 溝 勇 仁	1	0	0	1	0
10		野 村 隆 太	0	0	0	0	0
11		館 文 正	0	0	0	0	0
12	DNP	大 坪 輝	0	0	0	0	0
13		松 場 遼 太 郎	0	0	0	0	1
14	*	田 中 大 款	0	0	0	0	1
15		森 一 太	2	0	1	0	0
16		角 竹 正 多	0	0	0	0	4
17		SISSOKO GAOUSSOU	4	0	1	2	3
18	*	SISSOKO DRAMANE	26	0	7	12	3
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			63	3	19	16	21

【 得点経過 】



【 戦 評 】

1Q 両チーム共にマンツーマンディフェンスで開始。飛龍#8保坂のドライブで先制すると、#9鳥見、#7中山田のドライブでさらに加点。一方、高山西は#18のポストプレーで反撃。飛龍は激しいディフェンスから速攻で点数を加え、開始5分、高山西タイムアウト。タイムアウト後、#18DRAMANEのゴール下やフリースローで点差を縮める。飛龍はインサイドのディフェンスでファールが重なり、フリースローで失点が増えてしまう。しかし飛龍も#8保坂、#10古大内のドライブで得点し、27-14で1Q終了。

2Q 高山西2-3のゾーンディフェンス、飛龍はマンツーマンディフェンスで開始。高山西は#18DRAMANEを中心にオフェンスを組み立てる。飛龍は持ち味の速い展開で速攻や#7中山田の3Pで得点を重ねる。34-17、飛龍17点リードとなったところで高山西タイムアウト。高山西#4河野のジャンプシュートで対抗するが、飛龍の激しいディフェンスの前に思うようにプレーできない。終了間際、#4河野のブザービート3Pが決まり、42-29飛龍リードで前半終了。

3Q 高山西2-3ゾーンディフェンス、飛龍マンツーマンディフェンスで開始。飛龍#15リュウのゴール下で先制。高山西は2-2-1ゾーンプレスから相手のミスを誘い#4河野の速攻で応戦する。#18にボールを集めるが飛龍の徹底したポストへのディフェンスに簡単にシュートをうつことができない。高山西はディフェンスをマンツーマンに戻し流れを掴みたいが飛龍の勢いを止めることができず74-43、飛龍がリードを広げ3Q終了。

4Q 両チームマンツーマンディフェンスで開始。飛龍はベンチメンバーを出場させる。飛龍は#5色山、#17池田の3Pや#13番地のゴール下でバランスよく得点していく。高山西も#5不破のドライブ、#6今井の3P、#17GAOUSSOUのポストプレーで応戦。一進一退の攻防が続いたが、飛龍の徹底したディフェンスを高山西は崩すことができず102-63、飛龍が大差をつけて勝利した。